

# No.1796

## 第1797回例会

2018年2月23日(金) 12:30~13:30

点鐘

ロータリーソング “四つのテスト”

会食 (洋食)

会長会務

\* ビジター紹介

\* 第3回 I DMのメインテーマ「西クラブの奉仕活動について」、各班のリーダー・世話人の方々にはお世話いただきますが、よろしく願い致します。

\* 2月25日(日) 米山学友・米山奨学生歓送会が岡山で開催されます。米山奨学委員長の油谷さん、大変お世話になりますが気をつけて行って来て下さい。感謝申し上げます。

幹事報告

\* 地区研修・協議会、事務局研修会のご案内。

4月15日(日) 10:30~受付

岡山コンベンションセンター

出席者は次期会長・幹事・職業・社会・国際・青少年奉仕各委員長の皆さんです。

\* 第3回 I DMを開催いたします。3月23日までに終了してください。

\* 3月の主なスケジュール

3月 2日(金) 定例理事会

3月3~4日 会長エレクト研修セミナー

3月 9日(金) 定款により休会

3月16日(金) クラブ奉仕委員長会議

例会場は鳳凰の間へ

3月30日(金) 社会奉仕賞表彰

委員会報告

\* 親睦・出席委員会

出席率・スマイル報告

\* その他

卓話「地方自治体の財政分析」

会員 児島 良 さん

## 先週(第1796回例会)の記録

2018年2月16日(金) 12:30~13:30

黙祷

川越元会員(享年91歳) 2月8日ご逝去

(1985年1月~2014年9月在籍)

会長会務

\* 今週13日に当クラブ元会員の川越治郎先生の告別式に出向きました。心からご冥福をお祈り致しますとともに哀悼の意を捧げます。

\* 2018年2月16日は旧正月で、今の日本では馴染みのない感覚ですが、アジア諸国では今でも年越しと言えば春節を国の休日として祝っています。春節を祝う行事と重なっている韓国での平昌オリンピックの観戦旅行に行く方は、交通停滞など大変な混雑だそうです。

\* 先週2月5日、松島幹事と鳥取中央RCにメーキャップに行ってきました。例会運営など色々と比べてみることもあり、勉強になりました。その中でスキンシップを深める意味で握手をされていました。西クラブもやってみてはどうかと思いましたので、これから前、左右の皆さんと握手をしてみましよう。

\* 廣谷会員がドイツのフランクフルトのクラブへメーキャップに行かれました。

廣谷会員より参加報告とバナー披露



## 幹事報告

\* ガバナー事務所より

1. 2018学年度ロータリー米山奨学生の世話クラブとカウンセラー引受のお願い（鳥取大学／中国女性）

2. 地区大会DVD

\* 理事会報告

1. IDMテーマ「西クラブの奉仕活動について」決定2月23日例会にて班編成表配布

2. 合同IM参加について（現在参加16名）

3. 新米山奨学生カウンセラー決定 平野敏和会員

## 出席率

2月16日 会員55名 欠席12名 77.78%

2月 2日 メーキャップ 5名 87.04%

## メーキャップ会員

2月9日 廣谷全宣会員 Frankfurt/Main-International RCへ

## スマイル

\* 倭島昭博会員／本日の卓話でお世話になります、(株)鳥取再資源化研究所 代表取締役 竹内義章様、宜しくお願い致します。

\* 松島 勇会員／本日の卓話、竹内社長様ありがとうございました。

\* 伊木恭憲会員／竹内さん、今日はありがとうございます。テレビでもご活躍の様子お見かけしました。

\* 金田卓也会員／川越先生のご冥福をお祈り致します。

\* 渡邊慶才会員／バナーを頂き、有難うございました。

\* 森 雅道会員／皆様のおかげで10年経ちました。ありがとうございます。[創業記念日]

\* 大野憲一会員／起業としては、43年になりますが、合併と商号変更の創業記念日です。よろしく申し上げます。[創業記念日]

\* 早退3件 合計15,000円

## 副会長報告

次年度委員会構成表をお配りしています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

## 卓話「魔法の石」

(株)鳥取再資源化研究所

代表取締役 竹内 義章 氏

『土壌改良材ポーラス $\alpha$ のご紹介』

～魔法の石と呼ばれて～

弊社は北栄町にあり、昨年11月にはテレビ東京「未来世紀ジパング」で放映されました。

弊社のコア技術はガラスを原料とした多孔質ガラス発泡材「ポーラス $\alpha$ 」の製造と応用です。中国・ソマリア・セネガル等海外展開を積極的に進めております。研究開発は国と県の支援を受けて

実施され評価を受けており、またコア技術、応用技術の一部については特許を取得し、出願しております。

ポーラス

$\alpha$ の化学組成は自然界の砂と類似しており、二酸化ケイ素と酸化カルシウムが生成されます。また粘土質土壌に導入した場合の効果は空隙が土の地下浸透を向上させます。環境省土壌環境基準をクリアしており、そのまま農業用土壌として利用が可能です。

ポーラス $\alpha$ は他と比較して、長持ち・安価・簡単がメリットで、導入は極めて容易です。トラクター等で土と混合するだけで完了します。モロッコでのトマト試験栽培灌水量50%カットで収量が20%以上増加しました。灌水量を減らしても果実のサイズに影響はありません。セネガルの粘土質土壌でインゲンを研究いたしました。収量拡大しました。

国連機関と共同でソマリアでパイロットプロジェクトを実行、またケニア大学ではIOMソマリアミッションとトレーニングしております。

弊社はまたJICEよりインターン生受け入れ事業を行っており、今後ケニア・中国等を予定しています。

最後に弊社のような零細企業がなぜ世界へ。鳥取県のような人口の少ない県から世界へ夢物語と言われますが、弊社ができているからとポジティブに考えていただきたい。

そのためにはJICAやJETRO等世界に拠点を持つ機関の力を活用させてもらうことが重要です。私が考える採択に必要な3つの要件は①申請書を書くコンサル選びが重要です。大手コンサルでなく、小さなコンサルの代表を選ぶこと②相手国の人選びで、現地で動いてもらわなければ進みません③諦めない思いが必ず相手に伝わります。

皆さまへの鳥取から世界への発信のアドバイスになればと思います。

## 次週例会予定

2018年3月2日（金）第1798回例会

卓話「意外と知らない登録商標」

鳥取県知的所有権センター

知財コーディネーター 岩田 克己 氏

（編集者 狩野 義仁）

